

燦々

SANSAN
光り輝く

特集

各生産組織の定期総会開催

ほべつメロン定植作業（穂別地区）

JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.181



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-27-2241
FAX 0145-27-3941

平成29年4月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomaikouiki.com
info@ja-tomakomaikouiki.com

印刷 株式会社 須田製版

JAとまこまい広域

フォトコンテスト

作品募集



応募期限 平成29年
9/30(土)

JAとまこまい広域では、入賞作品を中心に平成30年度のカレンダーを制作致します。プロ・アマを問わず、どなたでも参加できますので、写真に自信のある方、コンテストにチャレンジしてみたい方は奮ってご応募下さい。

《テーマ》

「地域の元気な農作業風景」
「魅力あふれる季節感のある風景」

あなたの作品が
カレンダーに!!



応募方法・入賞等、詳しくは <http://www.ja-tomakomaikouiki.com>

作品の送り先
問い合わせ先

〒059-1693 北海道勇払郡厚真町錦町10-2 JAとまこまい広域 営農部営農課「フォトコンテスト」係
TEL:0145-27-2246 Eメール:info@ja-tomakomaikouiki.com

応募作品	平成28年以降にJAとまこまい広域管内(白老町、苫小牧市、安平町、厚真町、むかわ町穂別)で撮影した未発表・未応募の単写真 但し、写真については横撮影したものに限る(カレンダーのレイアウトの都合上)
応募方法	デジタルデータでの応募のみとさせていただきます。 (500万画素以上で、CD-R等記憶媒体にて応募願います)
応募点数	お1人6点までご応募いただけます
審査・通知	JAとまこまい広域が審査し、通知します
作品返却	応募された作品は一切返却いたしません
著作権	入賞作品の著作権・使用権等は主催者(JAとまこまい広域)に帰属し、カレンダー制作を含むすべての広報活動(HP、パンフレット等)に使用できるものとします
被写体の使用許諾等	応募写真は被写体(本人)の了解を得たもので、肖像権侵害等その他問題については応募者の責任として、JAとまこまい広域では責任を負いかねます



プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P12のまちがいさがしの答え、イラスト、身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。
抽選で図書カードをプレゼントいたします。
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)
多くのご応募お待ちしております。

締切 4月28日 金

当日消印有効。発表は5月号です。

キリトリ線

●イラスト

●4月号のまちがいさがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒

—

住 所:

氏 名:

●組合員
●一般

年 齢:

歳

電話番号:

各生産組織の
定期総会開催

2月から3月にかけて各生産組織、部会等の定期総会が管内各地で開催され今年度の事業計画について提案・承認されました。
今回は青年部や女性部の他、酪農振興会、和牛振興協議会、養豚振興協議会の定期総会について掲載致します。



JAとまこまい広域
酪農振興会
第16回通常総会

JAとまこまい広域酪農振興会(谷口隆昌会長)は2月28日、早来支所において第16回通常総会を開催しました。総会に先立って行われた振興会の共励会表彰では、追分地区の松本拓哉氏が平成28年度最高の成績を収めたことを称え、表彰式を執り行いました。

早来地区の伊藤雄太さんが議長を務める中、平成29年度の事業計画などが諮られ、すべての議事は滞りなく承認された他、生乳安定生産対策や育成センター並びにTMRセンター設置に向けた意見集約等の検討・計画などが示されました。

また、総会では役員改選も行われ、後日互選により新役員体制は次の通りとなりました。



▲挨拶する谷口会長

平成29年度役員 ※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
会 長	苫小牧地区	谷 口 隆 昌
副会長	厚 真 地 区	梅 藤 正 晴
副会長	早 来 地 区	池 田 祥 一
幹 事	早 来 地 区	泉 田 公 一
監 事	追 分 地 区	松 本 拓 哉
監 事	早 来 地 区	田 村 祥 一

JAとまこまい広域
和牛振興協議会
第16回通常総代会

JAとまこまい広域和牛振興協議会(大浦俊秋会長)の第16回通常総代会が3月30日、早来支所にて開催されました。

総会前には同協議会で取り組んでいる分娩間隔の短縮に向けた分娩間隔優秀改良組合の表彰式が執り行われ、平均分娩間隔では厚真と穂別の改良組合が392日と同数値でありましたが、子牛死亡率の低かった穂別和牛生産改良組合が表彰されました。

開会にあたり大浦会長は「今年は全国和牛能力共進会(宮城県)開催の年となっており、当管内からも9頭ほど候補に挙がっている。それに伴い胆振和牛振興協議会の視察研修として宮城県へ視察することとなっているので、多くの生産者の参加をお願いしたい」と挨拶しました。

議長は白老地区の竹田克市氏が務め、事業計画では地域を担う後継者の育成・スキルアップや地域を越えた交流を目的とした後継者組織を立ち上げることが報告されました。

また、役員改選についても実施され、互選の結果、現役員全員留任となりました。



▲大浦会長の開会挨拶



▲分娩間隔優秀改良組合の表彰を受けた穂別和牛生産改良組合

平成29年度役員 ※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
会 長	白 老 地 区	大 浦 俊 秋
副会長	安 平 地 区	酒 井 徹
副会長	厚 真 地 区	米 田 俊 之
副会長	穂 別 地 区	藤 江 政 利
理 事	白 老 地 区	阿 部 高 幸
理 事	穂 別 地 区	小 松 浩
監 事	厚 真 地 区	浅 野 美 樹
監 事	安 平 地 区	西 島 隆 行

JAとまこまい広域
養豚振興協議会
第16回通常総会

JAとまこまい広域養豚振興協議会(富樫儀禮会長)は3月30日、JAとまこまい広域早来支所で第16回となる通常総会を開きました。

開会にあたって富樫会長は「昨年は全道枝肉共励会におきまして、個人及び団体の部で最優秀賞を受賞することができたことは大変喜ばしいこと。近年は高値で推移しているものの、頭数減少している中で今年の目標達成は厳しいけれど、枝肉取扱高10億円を目指して頑張っていきたい」と挨拶されました。

総会では提案された全ての議案が満場一致で可決され、地産地消の一環として消費者との交流や地域イベントへの出店検討について報告されました。役員改選では、現役員すべて留任となりました。

総会終了後にホクレン苫小牧支所畜産販売課の上野氏より、養豚の情勢と今後の出荷及び相場の予測について報告が行われました。



▲富樫会長の開会挨拶

平成29年度役員 ※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
会 長	早 来 地 区	富 樫 儀 禮
副会長	厚 真 地 区	斎 藤 政 則
幹 事	苫小牧地区	小 野 寺 邦 彰
幹 事	早 来 地 区	岩 花 義 勝
監 事	厚 真 地 区	武 田 秀 典
監 事	厚 真 地 区	中 島 道 義

とまこまい広域農協青年部
第16回通常総会

3月13日、とまこまい広域農協青年部(小泉貴裕部長)は、JAとまこまい広域本所で第16回通常総会を開き、各支部からの盟友や職員、関係者など43名が出席しました。

総会開催に当たり柴田健志部長は「盟友の知識高揚と意思疎通を図った事業を展開してきたが、青年部活動について改善すべき点も多く、少しずつ見直しをしていきたい」と挨拶しました。議事は追分支部の小沢憲一郎さんを議長に進められ、本年度の事業計画・予算など全議案が可決されました。また、役員改選も行われ、部長は厚真支部の小泉貴裕さんが留任することとなりました。

総会後には、ホクレン苫小牧支所の後藤応謙生産資材課長と㈱セラクの新谷賢治氏を講師に、スマート農業の概要やドローン活用、温室内環境遠隔モニタリングシステム「みどりクラウド」の概要など、先進的技術について学びました。

平成29年度広域青年部役員 ※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
部 長	厚 真 支 部	小 泉 貴 裕
副 部 長	早 来 支 部	田 中 健 太
副 部 長	追 分 支 部	千 葉 博 昭
副 部 長	穂 別 支 部	小 岸 元 気



▲議長を務めた追分支部の小沢さん



▲新旧役員の挨拶

JAとまこまい広域女性部
第16回通常総会

JAとまこまい広域女性部(佐藤美奈子部長)では、3月9日にJAとまこまい広域本所にて第16回通常総会を開催しました。各支部からの部員や職員など33名が出席しました。

総会開催にあたり佐藤部長は「食育や福祉など、後世へ繋げたい女性部活動を通じて、皆さんと一緒に地域農業の活性化に向け取り組んでいきたい」と挨拶しました。

総会では、議長は追分支部の高橋立子さんが務められ、平成28年度事業報告並びに収支決算報告、平成29年度事業計画並びに収支予算案が承認されました。

本年は役員改選の年にあたり、総会の中で佐藤美奈子部長が留任した他、4支部より新役員が選出され、役員体制は大きく変わることになりました。

女性部では地産地消活動の実践の他、部員間の結束力を高め、女性ならではの力を発揮しながら次世代へ繋ぐ事業展開が行われます。

また、総会終了後には、手芸教室として筆入れを制作し、部員間の交流を図りました。

平成29年度広域女性部役員 ※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
部 長	厚 真 支 部	佐 藤 美 奈 子
副 部 長	追 分 支 部	戸 津 川 信 子
理 事	早 来 支 部	内 藤 圭 子
監 事	苫小牧支部	山 田 郁 子
監 事	穂 別 支 部	大 頭 陽 子



▲総会にあたり佐藤部長が挨拶



▲議長を務めた追分支部の高橋さん



▲手芸教室後、全員で記念撮影

広域

農工商等連携事業認定式

地域商社と連携して農産物を海外輸出

2月27日、厚真町総合福祉センターにて「農工商等連携事業」認定を受けた北宝堂株式会社（小樽市）及びＪＡとまこまい広域の認定式が関係機関出席の中執り行われ、認定書が交付された。

この事業は小樽港で水揚げされた鮮魚等をシンガポールに輸出する地域商社として事業活動を行っていた北宝堂株式会社と、近年メロン等の農産物輸出に取り組み、更なる輸出量拡大を模索するＪＡとまこまい広域が連携し、メロンやイチゴ等の農産物をシンガポールの飲食店へ新千歳空港からワンストップで輸出可能とする物流の構築と、シンガポールの飲



▲認定書を受け取る秋永組合長



▲認定を受けた北宝堂（株）の渡辺一雄代表取締役（右から2人目）と秋永組合長

食店へダイレクトに販路開拓する新たな商流の構築に取り組むとともに、シンガポールをはじめとしたアセアン地域での認知度向上・ブランド化を図り販路拡大に繋げることを計画している。

渡辺一雄代表取締役は「高橋毅北海道経済産業局産業部次長が、秋永代表理事組合長に岡山雅北海道農政事務所札幌地域拠点地方調整官が認定書を手渡した。

秋永組合長は「安定した海外輸出で農家の所得向上に努めるとともに、未永く事業を行っていききたい」と述べた。

北海道内では今回の認定を含め現在まで68事業が認定されているが、農産物の輸出事業では道内初の認定となった。

広域

農事組合法人らくのう通常総会

今年度から新規作業受託を追加

3月8日、ＪＡとまこまい広域早来支所にて農事組合法人らくのう（谷口隆昌代表理事組合長）の第3回通常総会が行われた。

同法人は自走式ハーベスタやトラクター等の大型機械を導入し協同利用することにより、農作業効率と労働生産性を向上させ、地域農業の安定経営を図ることを目的に平成27年に設立された組織。これまではクラスサイレーンやデントコーンの収穫作業を中心に作業受託を行っていたが、今年度から新たに簡易耕起及び播種作業を追加し、更なる良質粗飼料の生産に寄与することを計画に盛り



▲開催にあたり谷口組合長が挨拶



▲議長を務めた厚真地区の岡橋和夫氏

開会にあたり谷口組合長は「新規で行う作業も含め、適期に作業を行うことによって、秋の収穫を確実にこなすよう、皆さまのご協力を頂きながら事業運営をしていきたい」と挨拶した。

総会では平成28年度の事業報告及び収支決算、平成29年度の事業計画及び収支予算の他、今年度導入を計画しているトラクターとパワーハローの導入承認案や作業料金の設定について議事が行われ、全ての議案が満場一致で承認された。

今年度の作業受託面積は、作業内容の拡大により昨年度実績の約320ヘクタールを大きく上回る約560ヘクタールを計画している。

広域

ＪＡとまこまい広域 南瓜生産部会定期総会

消費地が求める安心安全な南瓜を

3月14日、ＪＡとまこまい広域南瓜生産部会（森山幸治部会長）はＪＡ本所総合営農センターにて第6回定期総会を開催した。

昨年の南瓜は、6月以降の長雨による低温・日照不足と8月の相次ぐ台風の影響で、湿害や生育不良・収穫作業の遅れにより収量・品質が低下したものの、生産者の努力により大きな事故やクレームはなかったこと、全道的な生産量の減少に伴い高値で推移し、出荷数量約4,600トン、販売取扱高5億8,100万円となったことを報告した。

森山部会長は「今後も関係機関と連携を取りながら、消費地が求める安心安全な南瓜を生産・出荷し、豊穡の秋を迎えられるよう取り組んでいきたい」と挨拶した。

定期総会では平成28年度の事業報告及び収支決算、平成29年度の事業計画及び収支予算についての議案が提出され、全て満場一致で可決された。また、任期満了による役員改選も行われ、穂別地区の清瀬利一氏が新部会長に選任された。



▲開催にあたって挨拶をする森山部会長

【平成29年度役員】※敬称略

部会長	清瀬利一（穂別）
副部会長	小谷正芳（早来）
理事	滝敦人（厚真）
理事	石崎憲一（穂別）
理事	品川真澄（早来）
監事	堀田昌意（厚真）

早来

早来ビートセンター操業開始

高収量・高糖度を目指して

早来ビートセンター（代表宮崎義廣氏）では、3月12日から22日にかけて移植用てん菜のポット苗の播種作業が行われた。

安平町では直播方式の導入により、移植方式での作付面積は減少しているが、収量性や安定性の高さなどの理由で移植方式を採用する生産者は少なくない。

同センターでは安平町早来・追分両地区のてん菜生産者等から受託した約137ha分、約8,200冊の移植用てん菜のポット苗が生産され、各生産者の元へ



▲8千冊以上のポット苗が生産されている



▲完成したポットを生産者のトラックへ積み込む

引き取られた。また、自動播種機の導入により作業効率が上がっており、人件費の削減や作業精度の向上を可能にしている。

一昨年から早来・追分全域で作付けされている品種「アンジー」は病害抵抗性が高く、収量・糖度で結果を期待されている。しかし、昨年は強風や大雨、台風などの影響もあり、移植でも思うような結果を残せなかった生産者が多かったため、今年は例年以上に力が入る。

生産された播種済みポットは、各生産者の元で育苗され、4月下旬からの定植を待つ。

早来分

美味しい出会い&料理教室 「恋するレシピ☆安平町仕立て」

安平町の特産品を活かした料理出会いイベント開催

3月5日、安平町農業後継者対策協議会は、札幌市を中心に飲食店を展開する「株式会社ノースグラフィック」と提携し、農業後継者と都市部女性との出会いイベント「恋するレシピ☆安平町仕立て」を札幌市内にて開催した。内容は安平町の特産品をふんだんに使用した「料理教室」と「直接交流会」の2部構成となっている。

この出会いイベントには、「農村における花嫁対策」の他に「地元の特産品を活かした美味しい料理による街おこし」というもう一つの狙いがある。そのため、交流イベントに先立ち、安平町の牧場でとれた新鮮な生乳や安平町産「あびら菜の花はちみつ」、「畑のしずく（なたねサラダ油）」を使用したレシピが開発された。

当日は、「ハートの蜂蜜レモンケーキ」と「ミルクパンのアスパラコーンコロッケサンド」を一緒に作り、参加男性は生



▲交流を深めた料理教室の様子

広域

ファミリースイーツクッキング

地場産食材を使った料理教室を開催

J Aとまごまい広域は地産地消、安心・安全な農産物PRの一貫として3月4日、苫小牧市民活動センターにて地元の食材を使った料理教室「ファミリースイーツクッキング」を開催した。

これは当JAの貯金事業推進の一貫として、昨年11月から今年1月までの3ヶ月間「冬の貯金キャンペーン」を実施しており、期間中に定期貯金を開設または増額された顧客の中から料理教室の参加者を募集していた。

その後2月に行われた抽選会で当選さ



▲小学生も一生懸命調理していた

幌・苫小牧で料理教室を開講している折原ゆみさん。

参加者は講師の指導を受け、厚真産氷室メークインや厚真産ハスカップ、穂別産長芋を使用した「たつぷりポテトのキッシュ」「レア風チーズケーキ」「長芋のグラタン」の3品を調理し、出来上がった料理を全員で試食した。

参加者からは「近くで生産された野菜を調理し、とても美味しかった」、「長芋のグラタンはホワイトソースの代わりに長芋を使っていたので、いい勉強になった」などの声があり、3時間の料理教室を楽しんでいた様子。

企画担当者は、「地場産の食材を身近に感じて頂き、地産地消の一助になれば嬉しい」と話す。

穂別

ほべつメロン定植作業開始

消費者に美味しいメロンを

3月20日より、むかわ町穂別地区の特産物「ほべつメロン」の定植作業が始まった。

ほべつメロン生産部会（佐藤裕次部会長）では、例年6月中旬から8月中旬にかけて出荷を行っており、この時期に定植したものは6月中下旬頃の出荷を見込んでいる。

取材当日は、佐藤部会長のハウスにおいて定植作業が行われており、パートを使いながら100mのハウスに300



▲一株一株丁寧に苗を定植している

株のメロン（ルピアレッド）の苗を一つ一つ丁寧に定植していた。

佐藤部会長は「今年は例年に比べて寒かったこともあり、苗の初期生育はよくなかったが、何とか例年通りの時期に定植を始めた。これから温度管理や芯つみ等の管理作業が始まり気の抜けない日が続くが、ほべつメロンを待つてくれる消費者に満足してもらえるメロンを作るために、一株一株丁寧に管理し、美味しいメロンを食べてもらいたい」と話した。



▲定植されたメロンの苗

全日食チェーン「シティマーケット早来店」ついにオープン

早来支所の旧Aコープ早来店は全日本食品（株）の経営による全日食チェーン「シティマーケット早来店」として生まれ変わり、3月23日、ついにオープンとなりました。

当日は開店30分前から人だかりができ、オープン直前には50人を超える長蛇の列となっていたことにより、当初予定していた開店時間を5分ほど前倒して開店しました。

同店は生鮮食料品や一般食品等の他、100円ショップも併設されており、詰めかけたお客さんはオープンと同時に買い物かごを片手に、新店舗の品揃えや価格を吟味しながら商品を次々とかごに入れていました。

組合員及び地域の皆様におきましては、旧Aコープ早来店同様、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



▲開店直後の店内の様子



▲レジの前は長蛇の列に



▲様々な雑貨を置いている100円ショップ

JAとまこまい広域 総代決定

平成29年度
総代改選名簿

この度3年に1度となる総代の改選が行われ、平成29年から平成31年までの任期となる総代240名が決定いたしました。

白老地区(11名)	岩崎考真	日出町	追分地区(22名)	杉村武一	酪農1	厚真地区(108名)	浅野美樹	宇隆	厚真地区(108名)	角田長久	豊丘
	勝沼正則	白老		竹田譲治	酪農2		山口善紀	宇隆		菊地修治	豊丘
	天野勝晶	白老		田中賢一	酪農2		高橋清吾	宇隆		折坂泰宏	軽舞
	太田殖	陣屋町		富樫優八朗	酪農3		沼田弘	宇隆		桐木吉晴	軽舞
	大津親禎	白老		小路健男	旭陽		岩渕敏彦	宇隆		岡村信洋	軽舞
	石川宏	白老		菅原稔	旭陽		桜井彰義	新町		森田一彦	軽舞
	中村俊太	石山		長沢秀俊	旭陽		澤山慎一	新町		西村政志	軽舞
	阿部高幸	石山		水橋勉	旭陽		川岸長治	美里		斉藤真吾	軽舞
	白老和牛王国上村牧場	石山		元野穰治	旭陽		水野克則	美里		河村敏弘	軽舞
	大浦俊秋	北吉原		山口志信	旭陽		加勢敏和	美里		桐木洋光	軽舞
	山下廣司	竹浦		岩倉啓一	美園		藤沢俊一郎	美里		久保正	軽舞
苫小牧地区(11名)	今泉宏治	植苗	厚真地区(108名)	内海茂	美園	厚真地区(108名)	松永民夫	美里	穂別地区(35名)	保田喜久蔵	鹿沼
	小野寺邦彰	植苗		城宝敏克	美園		伴美城	美里		滝敦人	鹿沼
	大島敏之	美沢		武田忠雄	美園		佐藤政芳	美里		山崎基憲	鹿沼
	及川末男	樽前		中田正敏	美園		伴敏治	美里		星保夫	栄
	羽原吉一	樽前		西島隆行	美園		中島純一	美里		佐久間剛	仁和
	黒坂章	樽前		松本拓哉	美園		宮崎勝	上野		板根一司	仁和
	谷岡裕司	新町		杉渕正人	豊栄		三好祐樹	上野		森宣彦	仁和
	野村修	樽前		谷口龍治	豊栄		山家拓也	上野		森本利明	仁和
	早勢光明	植苗		牧田弘満	豊栄		中村典路	上野		小岸元気	仁和
	堀勝	樽前		横井靖夫	豊栄		本田祐光	上野		牛澤良夫	仁和
	山本秀司	美沢		高橋和芳	明春辺		山岸勇雄	豊沢		星力	仁和
早来地区(42名)	高林優一	更生	厚真地区(108名)	千田栄一	明春辺	厚真地区(108名)	加川精一	豊沢	青年部(5名)	星正寛	仁和
	梅田智之	更生		鍋野高志	明春辺		竹中輝光	豊沢		佐田正彦	和泉
	品川真澄	瑞穂中央		長谷川秀一	明春辺		猪師隆行	豊沢		藤岡茂	和泉
	(株)赤坂農場	協和		林一男	明春辺		藤本裕一	豊沢		深谷孝	豊田
	門田裕治	協和		小納谷守	幌内		中島豊治	豊沢		丹羽義博	豊田
	小泉勝也	安平		木戸正人	幌内		長橋俊雄	豊川		大塚徳三郎	和泉
	池田直樹	安平		工藤敏克	幌内		荒井信博	豊川		森本豊	和泉
	中村欣	安平		澤田利明	幌内		山田一博	豊川		小松浩	和泉
	松原信一	安平共栄		山本隆司	幌内		奥井貢	豊川		外松卓明	穂別
	鈴木悟	安平共栄		大原博	幌内		佐々木建治	豊川		大頭恒治	穂別
	酒井克典	緑丘西		伊部義之	富里		(株)渡部農場	共栄		石崎浩一	穂別
	本野仁一	緑丘西		佐藤泰夫	富里		畑田純夫	共栄		由布浩一	穂別
	田村進	緑丘東		石井勉	富里		大森和博	共栄		菊地英智	穂別
	干場隆文	守田		佐藤幸一	高丘		畑田重夫	共栄	女性部(6名)	土屋祐規	穂別
	小西和也	守田		橋本豊	高丘		西村栄一	共栄		清瀬利一	穂別
	川崎真一	守田		谷内正明	高丘		小泉修	富野		吉川光成	穂別
	(株)高橋農場	早来		早坂信一	吉野		山本孝	富野		長谷川利一	穂別
	横山弘	早来		中田朗	吉野		足達里志	富野		高田徹	穂別
	寺島巧	早来		畑嶋昭	東和		細川隆雄	富野		石崎寛文	穂別
	橋本秀行	新栄1		西村忠彦	東和		五十嵐次男	富野		谷口彰	稲里
	金子博道	新栄1		小山信一	東和		中島広幸	富野		上村義昭	稲里
	石井日出男	新栄1		得地幸彦	東和		高山昌三	上厚真		山本和幸	稲里
	阿部修一	新栄2		尾谷彰	東和		国本公彦	上厚真		中村則彦	稲里
	磯部正宏	新栄2		森田明央	桜丘		藤沢富蔵	共和		三上正吾	平丘
	山部政則	東遠浅		熊沢和明	桜丘		藤樫一男	共和		長岡定男	富内
	大家吉宣	東遠浅		岡橋和夫	桜丘		桐木政三	共和		田代英孝	安住
	中西拡幸	東遠浅		若林啓治	朝日		大蔵浩司	共和		宮田重広	安住
	長谷川雅照	東遠浅		土居元	朝日		(農)海沼農園	共和	早来支所 金融共済課	富樫瑛一朗	早来支部
	嶋敏樹	東遠浅		(農)米沢農場	朝日		(農)大蔵農産	共和		大塚健介	追分支部
	藤井忠義	東遠浅		(有)瑞穂農場	朝日		佐々木浩	厚和		日西大介	厚真支部
	土田和明	源武		宮下重雄	幌里		山口理正	厚和		紀藤康宏	穂別支部
	眞山芳夫	源武		(有)厚真ファーム	幌里		工藤英暢	鯉沼		小泉貴裕	広域
	小林創平	富岡1		保田政彰	厚真		長橋義治	鯉沼		及川千賀	苫小牧支部
	佐々木学	富岡1		木村幸一	厚真		三上洋平	鯉沼		本野キエ	早来支部
	大井信弘	富岡2		吉岡正樹	本郷		梅藤正晴	浜厚真		小西睦子	追分支部
	玉置隆晶	富岡3		清水義信	本郷		松田伯明	豊丘		森山博子	厚真支部
	秋田竹次郎	富岡3		窪田泰法	本郷		栃木猛潤	豊丘		東優子	穂別支部
	城畑行雄	富岡3		池川勝利	宇隆		三浦博道	豊丘		佐藤美奈子	広域

平成29年度 新採用職員紹介

平成29年4月1日、新たにJAとまこまい広域で働く仲間が加わりました。
今年は職員7名が新採用となりましたのでご紹介致します。



【金融部 貯金課】

菅井 瑠音

(すがい るね)

- ①平成10年6月4日
- ②苫小牧市
- ③苫小牧総合経済高校
- ④バドミントン
- ⑤1日でも早く仕事を覚えて、皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願いします。



【金融部 融資課】

仲鉢 由唯

(なかばち ゆい)

- ①平成10年6月22日
- ②苫小牧市
- ③苫小牧総合経済高校
- ④料理
- ⑤わからないことも多く、ご迷惑をお掛けすると思いますが、頑張りますので宜しくお願いします。



中山 恭徳

(なかやま ゆきのり)

- ①平成6年7月12日
- ②札幌市
- ③札幌大学
- ④山登り、釣り
- ⑤明るく元気に頑張ります。



古谷 茜音

(ふるや あかね)

- ①平成10年1月8日
- ②当別町
- ③JAカレッジ/とわの森三愛高校
- ④ドライブ、牛を見ること
- ⑤JAカレッジで学んできた知識や資格を活かし、1日でも早く皆さまの力になれるよう頑張ります。宜しくお願いします。



寺井 貴玲

(てらい たかあき)

- ①平成4年5月19日
- ②浦河町
- ③JAカレッジ/釧路公立大学
- ④楽器演奏(吹奏楽部でした)
- ⑤少しでも早く、立派に仕事ができるように頑張ります。



【早来支所 金融共済課】

元木 日菜

(もとき ひな)

- ①平成10年5月27日
- ②苫小牧市
- ③苫小牧西高校
- ④書道
- ⑤仕事をいち早く覚え、精一杯頑張りますので、宜しくお願いします。



【厚真支所 営農課】

山田 都

(やまだ みやこ)

- ①平成7年2月17日
- ②幕別町
- ③北海道教育大学函館校
- ④読書、数学
- ⑤わからないことも沢山ありますが、一つ一つ達成していきますので、宜しくお願いします。



さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

天候不順に 備えて

○排水対策の確認を！

昨年は、断続的な降雨と台風による停滞水により、収量や品質が低下するほ場が散見されました。暗渠の確認(効果の確認と再整備の検討)と、明渠の確認(草に埋まっていないか等の確認)を行い、以下の排水対策の実施を検討しましょう。

1. 耕うん作業は土が乾いているときに行う
土壌中の水分が高いときの碎土・整地作業は、土壌の練り返しにより水はけが悪くなります。
2. 高うねや培土を行う
培土・土寄せによって水の通り道をつくることで、排水が促進されます。
3. ほ場に傾斜をつける
レーザー均平機を用いて、均一で緩やかな傾斜(1/500～1/1000)をつけます。地表面の排水を促進するため、凹地に水たまりができるほ場に有効です。
4. 明渠を掘る(溝切り)
枕地やほ場周囲に水たまりができる場合は、本明渠や落水口につなぐように溝切りをして排水します。溝切りしたほ場では、防除等の作業時に十分注意して下さい。
5. 有機物を施用する
堆肥や緑肥などをすき込むことで、土が軟らかくなるとともに、団粒化が進み水はけが良くなります。堆肥のすき込み量は牛糞敷わら堆肥で1t/10aが適正です。
6. 補助暗渠を施工する
補助暗渠を施用する際は、ほ場の状況にあわせて目的にあった工法を選択します。補助暗渠は本暗渠に水を導くために施工されるもので、本暗渠と直交させます。

表1 補助暗渠等の工法と期待される効果

工 法	耕盤層対策	排水対策	使用 機 械 の 例	特 記 事 項
心土破碎	○～◎	△～○	サブソイラ、パラソイラ	歩く速度程度でゆっくり施工
広幅型心土破碎	◎	○	ブラソイラ、ハーフソイラ	
もみがら暗渠	◎	◎	モミサブロー	心土破碎と同時にもみがらを充填
弾丸暗渠	○	○	振動サブソイラ	弾丸状のアタッチをつけて施工
穿孔暗渠	—	◎	ポストホールディガ	縦穴を穿って、もみがらなどを充填

○直播てんさい風害対策

昨年は5月中旬の強風(風向:南南東)により、直播てんさいほ場約50haで個体の損傷等の被害が出ました。風当たりが強く風害が懸念されるほ場では、以下の技術を参考に風害対策の実施を検討しましょう。

風害軽減対策

- ・整地前に麦類(エン麦等)を5kg/10a以上全層散播した後、整地し、ビートをは種する。麦類が3～4葉期にイネ科対象除草剤を散布する。
- ・碎土・整地は細かくしすぎない
- ・防風ネットを活用する
- ・小麦、牧草などの風下に作付けする
- ・畦方向を風向きと直交させる

ワンポイント営農情報

平成15年の農薬取締法改正と食品衛生法改正公布に伴い、生産履歴記帳は生産者の義務となり、JA担当部署が使用基準の確認・保管をしておりました。

平成26年度からは農薬成分の一日摂取許容量に加えて、農薬登録の安全評価が短期暴露評価(幼少児や妊婦、高齢者が短期間に高い濃度の農薬成分が残留した作物を大量に摂取した場合を想定)に変更したことで、使用農薬の内容確認が容易でない状況にありました。農薬基準の即時照合と精度の高い農薬の適正使用診断を図るため、平成29年度より生産履歴の回収方法が変わります。

新しい生産履歴記帳システムがスタート



安全・安心の農畜産物流通は 農家、お店屋さん、消費者の願い

- 出荷前の生産履歴記帳で残留農薬事故を未然に防止、履歴記帳が安全・安心の決め手です。
- 今までと同じ手書き提出の農家は記載用紙、コード表、記載方法を早めにチェックしましょう。
- パソコン、タブレット、スマホ等で履歴記帳はわかりやすく便利です。早めに操作方法をご確認ください。

提出生産履歴は農業経営の貴重な記録 作業日誌として活用頂けます

- 生産者がWEBブラウザ機能から履歴を作成、提出できます。(生産者のパスワードは暗号化されています)
- 生産者の履歴記録をいつでもWEBブラウザ機能から呼び出し、作業記録として役立てることができます。
- 農薬、肥料銘柄の情報をWEBブラウザ機能で簡単に閲覧でき、容易に施用設計する機能を活用できます。

生産履歴に記帳された情報は営農経験が示された、かけがいのない栽培記録

- 生産履歴記録はシステム化により、生産者個々の記録データとして利用できるよう蓄積されます。
- 農薬・肥料データはJA部署間で参照し、低コスト型施肥や農薬使用の削減対策に活用されます。
- 栽培管理記録は土壌診断結果データ等を合わせて、栽培指導で活用され生産振興に役立てます。

詳しい内容を知りたい方は、農産課、そ菜園芸課、支所営農販売課、営農課クリーン農業係にお尋ねください。

📧 今月のあたより

4月からすてつ組になります。お姉さんになるので、小さいおともだちのお世話をがんばりたいです。雪がとけたらおばあちゃんと一緒にトマトときゅうりとお花を植えたいです。

安平町 かわた あやねさん

「まちがいさがし」は子供のためのものかなと思いますが、私はもの忘れが多くなってきて、頭の体操やボケ防止のためにと思いチャレンジしています。

苫小牧市 小野寺 ともえさん

もうすぐ中学校の入学式です。むずかしくなる勉強とテスト、そして部活動がんばりたいです。小学校の卒業式にインフルエンザにかかりましたが、中学校の入学式までには治りそうて、よかったです。

安平町 山木 理央奈さん

👉 編集者から

4月の進級の時期となりました。一つ学年が上がることでともお兄さん・お姉さんになる気持ちになるかと思いますが、おばあちゃんのお手伝いもあるようですが、小さい子にも優しい気持ちであそんであげましょうね。

👉 編集者から

間違い探しのイラストもかわいく、お子様向けのクイズかと思いきや、時々意外と難しかったりします。脳のトレーニングの一環として、これからもどんどんチャレンジしてくださいね。

👉 編集者から

卒業式や入学式など、思い出の日に病気にかかり参加できないのがっかりしてしまいますよね。うがい・手洗いで乗り越えましょう。

みんなのコーナー



厚真町 山崎 桜さん



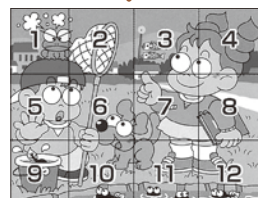
安平町 山木 理央奈さん

まちがいさがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の枠内の数字で答え、裏表紙の解答用紙に記入して下さい。



🎁 プレゼント 3月号プレゼント当選者

先月号の答えは「3・5・7・9・12」でした。
応募総数20名の中から
当選された方々には図書カードをお送りします。

かわた あやね(安平町) 西 勝 美(むかわ町)
堀 部 久 司(札幌市) 三 上 星 奈(厚真町)
山 中 菊 枝(むかわ町) 小野寺 ともえ(苫小牧市) (敬称略)

職員異動 退職 お疲れ様でした

企画管理部 3月31日付
平成27年4月1日入組 保田 英子
穂別支所金融共済課金融共済係、企画管理部経理課経理情報係を務める。
金融部 3月31日付
平成21年4月1日入組 野々宮 早苗
金融部貯金課貯金係(有)ジェイエサービス、金融部貯金課貯金係を務める。

人事異動

(旧役職) 3月22日付
森山 拓
苫小牧支所生産課生産調査役
(追分支所資材燃料課給油所調査役)

お悔やみ

謹んでご冥福をお祈りいたします。

支所名	氏 名	享年	月 日
厚 真	猪師 敬子 さん	64	2/4
厚 真	神田 静枝 さん	84	2/16



水稻直播による規模拡大を視野に



はたし ま ひろあき
畑嶋 宏謙さん(25歳)
厚真町東和

平成3年、厚真町東和に生まれる。厚真で育ち北海道立農業大学校へ進学。平成24年に父 賢蔵さんの後継者として就農の一步を踏み出した。

就農のきっかけ
就農後、今年で6年目を迎える畑嶋さんの家では、水稻が約31haの他、小麦、大豆などを合わせ約38haの面積を営農している。幼少の頃から農作業の手伝いをしており、父の仕事をしている姿を見て自分でも農産物を作りたいと感じていた畑嶋さん。高校卒業後の進路決定するときも家を継ぐと思ったので農業大学校へ進学することを決めたという。

農業大学校卒業後、就農したての頃は父に指示されながら仕事の流れを覚えるので精一杯だった。



「た」と当時を振り返る。「今は自分で出来ることが増えたので、農業が面白くなってきた」と畑嶋さんは話す。

効率のよい作業を
畑嶋さんの家は数年前から水稻育苗ハウスの設置面積に限界がきていることから、水稻直播栽培を取り入れている。「今は1ha程度作付しているが、水田の経営面積が増えてきた時は10ha程度、直播栽培していければ」と畑嶋さんは考えている。また、農作業全般で感じていることは、「効率よく作業すれば空いた時間に色々なことができる。水稻直播もそういった意味では理にかなっている」と生産性向上に向けて省力化や新技術を積極的に取り組んでいる。

今後の経営については「水稻直播による規模拡大を考えながら、既存の畑作物の収量・品質を向上し、新たな作物にも挑戦してみたい」と前向きに語ってくれた。

ホクレン南北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(3月) 平成29年3月8日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白 老	去勢	38	866,842	1.151	2,635
	雌	25	746,840	1.006	2,397
苫小牧	去勢	6	794,000	1.107	2,415
	雌	3	716,333	0.939	2,464
早 来	去勢	25	871,720	1.228	2,594
	雌	9	758,000	1.086	2,298
追 分	去勢	9	951,111	1.250	2,850
	雌	7	855,714	1.157	2,636
厚 真	去勢	19	900,263	1.214	2,691
	雌	19	738,421	0.992	2,383
穂 別	去勢	29	832,621	1.154	2,476
	雌	13	756,692	1.056	2,428
とまこまい 広 域	去勢	126	867,524	1.180	2,603
	雌	76	756,566	1.030	2,412
胆 振 管内	去勢	221	858,081	1.152	2,613
	雌	141	776,099	1.026	2,463
市 場 計	去勢	791	841,769	1.117	2,603
	雌	552	742,176	0.995	2,441

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/4月~6月 平成29年3月24日
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3ヶ月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。この期間の平均気温は、高い確率50%です。

気温予想				降水量予想(太平洋側)			
3ヵ月	低20%	並30%	高50%	3ヵ月	低30%	並40%	高30%
4月	低20%	並40%	高40%	4月	低30%	並40%	高30%
5月	低20%	並40%	高40%	5月	低30%	並40%	高30%
6月	低20%	並40%	高40%	6月	低30%	並40%	高30%

- 4月 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
- 5月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
- 6月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

理事会報告

平成29年3月7日(火)に総合営農センターで第2回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

- 報告事項
1. 一般報告と当面する諸行事について

2. ALM委員会報告について

3. 生産施設運営委員会報告について

4. 管理委員会の結果報告について

5. 生産委員会の結果報告について

6. 経営指導委員会の結果報告について

7. 役員推薦の結果について

8. 監事の選任議案に対する同意の依頼について

9. 役員報酬審議会の答申結果について

- 協議事項
1. 平成29年度生産施設・農業倉庫運営基本方針(案)について

2. 平成29年度固定資産売却基本方針(案)について

- 付議事項
- 議案第1号 平成28年度部門別損益結果と自己資本比率について

議案第2号 平成30年度職員採用について

議案第3号 特定組合員の営農計画書の承認について

議案第4号 理事に対するクミカン供給の承認について

議案第5号 役員との利益相反取引の開示内容について

議案第6号 平成29年度の余裕金運用について

議案第7号 名誉組合員の推戴について

議案第8号 平成29年度事業計画及び収支予算書の承認について

議案第9号 第16回通常総代会の開催について

議案第10号 第16回通常総代会議案について

議案第11号 定款の一部変更について

議案第12号 育児及び介護休業規程の一部変更について

議案第13号 総代選挙の実施について

議案第14号 長期固定化債権及び競売にかかる対応(案)について

平成29年3月21日(火)に総合営農センターで第3回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

- 報告事項
1. 一般報告と当面する諸行事について

2. 2月末財務報告について

3. 組合員の異動について

4. 全国監査機構期末監査の結果について

5. 定期(決算)監査報告について

6. 組合として対処し解決すべき重要な課題及びそれへの対応方針について

7. 監事の選任議案に対する監事の同意について

8. 第2回経営指導委員会の結果報告について

9. 平成29年度春季組合員懇談会の開催について

10. 全農が行う農業経営事業の概要について

11. 平成28年度JAとまこまい広域共励会の選考結果について

12. 平成29年度職員研修大会開催要領について

13. 4月からの営業時間について

- 協議事項
1. 平成29年度春季組合員懇談会の提出議案について

- 付議事項
- 議案第1号 全国監査機構の監査報告書について

議案第2号 決算書類及び全国監査機構の監査報告に係る監査報告書について

議案第3号 名誉組合員、功労組合員規程の一部改正について

議案第4号 特定組合員の営農計画書の承認について

議案第5号 家畜市場外販売手数料(和牛素牛)改訂(案)について

議案第6号 女性参与の選任について

議案第7号 平成28年度業務報告書注記表の内容について

議案第8号 第16回通常総代会議案について

議案第9号 総代会に係わる議決権行使書類の内容について

議案第10号 出資の減口と譲渡について

議案第11号 長期固定化債権に係わる利息債権の取扱いについて

J A 日 誌

2017 4月

- 16日(日)
- 17日(月) JA新体制着任式、ホクレン新採用職員農協実習受け入れ(荒木将太君・佐々木陸君)(～5月26日)
- 18日(火) 信連優績JA受賞(安友専務来所)
- 19日(水) 北海道農協米対策本部委員会(札幌)
- 20日(木) 胆振東部危険物安全協会総会(厚真)新任役員研修
- 21日(金) 第3回企画会議経営会議
- 22日(土) 苫小牧消費者協会定期総会(苫小牧)JA採用予定者向け説明会(苫小牧)
- 23日(日)
- 24日(月) 道連役員推薦広域ブロック会議(札幌)
- 25日(火) 第5回理事会退任役員退職慰労金授与式(苫小牧)
- 26日(水) 本所固定資産確認中小企業家同友会苫小牧支部総会
- 27日(木) 北海道酪農協会胆振東部支部通常総会(早来)
- 28日(金) 職員研修大会
- 29日(土)
- 30日(日)

2017 5月

- 1日(月)
- 2日(火)
- 3日(水) 大浦夕輝君・齋藤康江さん結婚披露宴(苫小牧)
- 4日(木) ATM休業(全店、コンビニATM含む)
- 5日(金)
- 6日(土)
- 7日(日)
- 8日(月)
- 9日(火) 日胆組合長会議(苫小牧)平成29年度日本農業新聞全国大会(東京、～11日)
- 10日(水)
- 11日(木) 肉牛市場
- 12日(金) 乳牛市場
- 13日(土)
- 14日(日) ノーザンホースパークマラソン
- 15日(月)

J A
からの
お知らせ

J A イベント情報

苫小牧支所 春の園芸用品大売り出し



苫小牧支所では、今年も春の園芸用品大売り出しを行います。期間中は日曜・祝日も休まず営業。園芸作業に欠かせない肥料や小農機具など幅広く取り扱いしておりますので、これから家庭菜園を始めようという方もここに来れば必要なものが揃います。

開催期日 4月15日(土)～5月2日(火)(土・日・祝日も営業)

開催時間 午前8時45分～午後5時

開催会場 苫小牧支所グリーンセンター(生産課)

J A とまこまい広域職員研修大会に伴う
閉店時間変更のお知らせ

4月28日(金) Aコープ店・ガソリンスタンド・白老支所



当日は職員研修大会のため、Aコープ店及びスタンドは午後5時で閉店致します。また、白老支所については午後4時30分で終業となります。皆様には多大なご迷惑をお掛けしますが、職員研修のためご理解とご協力をお願いします。